

# 図書館だより

NO. 11

2017年3月1日

## ◇2月の学年別貸出冊数

学年	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
貸出冊数	176冊	290冊	70冊	23冊	63冊	11冊

総貸出冊数 633冊

## ◎ 3月の開館スケジュール

原則、毎日開館です。

閉館日は日曜日、休日、長期休業中の土曜日（3月5、12、19、20、25、26日）

※ 但し、授業のない土曜日（3月11、18日）は午前中のみ開館です。

◎新着案内 37冊入荷しました。それぞれの本棚に配架しました。

## 新着図書ピックアップ

① 直木賞、芥川賞本で未所蔵本の補充（9冊、特設コーナーにて展示）

② 継続購入図書（16冊）

③ リクエスト本（9冊、主に継続本）

GOSICK GREEN	桜庭一樹	913.6	明治・妖モダン	畠中恵	913.6
閃光スクランブル	加藤シゲアキ	B91	水族館ガール2	木宮条太	B91
悲衛伝	西尾維新	913.6	はたらく細胞 4	清水茜	M
4月の君、スピカ7	杉山美和子	M	あさひなぐ 21、22	こさぎ亜衣	M

④ その他（3冊、新刊本等）

騎士団長殺し 第1、2部	村上春樹	913.6	思考力問題の研究	旺文社	376
--------------	------	-------	----------	-----	-----

## お知らせ 《春休みの特別貸し出しについて》



3/11（土）～3/24（金）は、10冊まで借りられます。  
《下記の芥川賞作品、本屋大賞作品などこの機会にぜひ読んでみましょう》  
返却期限はすべて2017年4/10（月）です。

## お知らせ 《芥川賞、本屋大賞フェスティバルについて》



- ① 3月1日（水）～3月10日（金）の期間、「芥川賞フェス」として第127回（2002年上半期）～第156回（2016年下半期）の「芥川賞受賞作」  
※ 芥川龍之介の名を記念し、1935年、菊池寛が主宰していた文芸春秋社が直木賞とともに創設した文学賞。各新聞・雑誌に発表された純文学短編作品中、最も優秀なるものに呈する賞。無名または新進作家の優秀作に年2回授賞、文壇への登竜門とされる。小説家に与えられる新人賞としては最も権威がある。
- ② 3月13日（月）～3月24日（金）の期間、「本屋大賞フェス」として第1回（2004年）～第13回（2016年）の「本屋大賞受賞作」  
※ 2004年に設立された、NPO法人 本屋大賞実行委員会が運営する文学賞。一般の文学賞とは異なり作家・文学者は選考に加わらず、年に1回、新刊を扱う書店の書店員の投票によってノミネート作品および受賞作が決定される。対象作品はジャンルを問わず、ノミネートされた約10作品の中から大賞が決定される。



## ☆図書館を活用しましょう 第8回《番外編—論文を書くために3：クリティカル・シンキング》

前2回の番外編では、インプットの「情報収集力」とアウトプットの「書く力」について紹介しました。今回は思考・判断の部分につながり、リサーチリテラシーの中核要素である「**クリティカル・シンキング**」とそれに関連する「**ロジカル・シンキング**」「**データ分析力**」について紹介します。

### 1 **クリティカル・シンキング** (Critical Thinking(CT)) : 批判的思考法 (姿勢・態度)

研究を始めるにあたって、まずは物事の問題を発見する必要があります。そのためには物事を鵜呑みにせず、じっくりと批判的に考えなければなりません。私たちは情報が正しいかどうか、筋が通っているかを考えずに、何でも信じ込んでしまう傾向があります。これはただ物事を受け身で捉えているだけで、自分からそれに積極的に関わろうとしていないことを意味しています。**クリティカル・シンキングとは、何事も無批判に信じ込んでしまうのではなく、問題点を探し出して批評し、判断することです。**ですから、「情報」は**疑問（疑いと問い＝どうして？）**を投げかけながら読む習慣をつけることが大事です。クリティカル・シンキングとは、結論を支える根拠に対して、「本当にそうなのだろうか？」と疑問を投げかけ、最終的には**自分の頭で判断する姿勢・態度**です。

批判という言葉は、否定や非難と同義で用いられがちですが、批判という字自体「批（事実を突き合わせる）」「判（見分け定める）」という意味合いです。元々否定や非難という意味を持ちません。「否定」という言葉がその**情報自体を拒絶する**という意味合いが強いものに対して、本来の「批判」とは**情報を分析、吟味して取り入れること**を指しています。広い意味でのクリティカル・シンキングは、合理的、生産的、バランスの取れた考え方（創造的思考の要素を含む）なのです。

ところで、狭い意味でのクリティカル・シンキングは「論理的な思考」を指します。また、ロジカル・シンキングの英語訳として、「critical thinking」が選択されることも多いようです。この密接な関係にあるロジカル・シンキングについて説明します。

### 2 **ロジカル・シンキング** (logical thinking) : 論理的思考法 (方法)

**論理的（ロジカル）**とは、狭い意味では演繹という関係だけを「論理」と呼びますが、広い意味で「論理的」であるとは、様々な分野の主張のまとまりが、たんに矛盾していないだけでなく、**一貫しており、有機的に組み立てられていること**を意味しています。また「論理的に話す、書く」という言葉は、つながりを明確にし、論証を過不足なく行うということです。

**ロジカルシンキング（論理的思考法）**とは、**難しいものを単純にし、構造化（誰が見てもわかりやすく）**して、相手を納得させ、相手と協調するための思考方法です。日常的に使われる「論理的な思考」という表現は、主張に対して妥当な**根拠付け**がされていることを指します。より理解しやすく説得力のある説明をするために、適切な根拠付けがどうあるべきかという方針をもつことが大切です。

二つの関係は、**クリティカル・シンキングとは研究を進めるにあたっての物事に対する姿勢・態度であり、ロジカル・シンキングとは物事の関係性を整理し、判断する方法**と考えればよいでしょう。

### 3 **データ分析力**を支えるものとしての**統計学の知識** (技術・スキル)

いま、「社会で求められる力」とは、「問題」を発見し、解決策を提示できる力です。それは、「**研究に求められる力 (Research Literacy)**」と同じです。では、「**研究に求められる力**」とは何でしょうか？それは、**事実や数字を正しく読むための能力**、つまり、**データ分析力**です。では、データ分析力を高めるには何が必要でしょうか？**統計的方法**は、研究を遂行する上で重要な役割を果たします。**説得力のある証拠、適切なデータの収集、適切な方法での分析、分析結果を正しく読み取る**というデータ分析の過程の中で、**技術・スキル**として『統計学の知識』が必須となります。

○ 詳しく説明できませんでしたが、参考図書として図書館にある本をいくつか紹介します

科学技術をよく考える～クリティカルシンキング練習帳：404イ

グローバル化を生き抜く論理的思考と経済学的センスが身に付く慶應小論文で鍛えるロジカルシンキング：141イ

超常現象をなぜ信じるのか～思い込みを生む体験のあやうさ：141キ (BLUE BACKS)

正しく考えるために：116イ

1歩前からはじめる 「統計」の読み方・考え方：350カ

高校生からの統計入門：417カ

まなびのずかん 統計学の図鑑：417ワ

